



COMSYS-Grp

コムシスクリエイト株式会社

Solar Power Plant 13

サン・ ファクトリー みさと 安曇野

安曇野太陽光発電所

サン・ファクトリーみさと 安曇野は、長野県安曇野市にあるセイコープレシジョン株式会社所有の工場跡地に太陽光パネル10,640枚を設置し、総出力約1,808.8kWとなるメガソーラ発電所です。年間の発電電力量は約210万kWhを想定し、年間約1,000tのCO₂排出量削減効果を見込んでいます。



Azumino City Misatoyutaka Mega Solar Power Plant

SUN-FACTORY MISATO AZUMINO



未来の自然エネルギーを「創る」

「太陽光発電のメリット」を最大化、最適化するコムシスのトータルソリューション

未来の自然エネルギーを「創る」

コムシスグループは、創立以来、情報通信建設業界のリーディングカンパニーとして日本における情報通信インフラの整備に尽力してまいりました。日本の社会を根から支え、次世代へ向けて大きく育んでいくために、私たちは資源エネルギーの配慮をし、太陽光発電設備の構築を行なうことで、地球環境と共存できる情報社会づくりに貢献してまいります。



エネルギー問題と環境問題を同時に解決する太陽光エネルギー 3つの魅力

90%以上のエネルギーを輸入に依存する日本。限りある資源である石油、天然ガス、石炭などの化石燃料。地球上に等しく降り注ぐ太陽光はそうしたエネルギー問題を解決すると同時に、温室効果ガスや有害物質を含む排出ガスを出さないクリーンなエネルギーで、環境問題をも解決する魅力ある再生可能エネルギーです。

あらゆる場所に降り注ぐ 太陽の恵み

太陽光の当たる場所ならばどこでも設置可能で、未利用スペースの活用にも最適です。

永続的で膨大なエネルギー 無尽蔵

化石燃料は 22 世紀には枯渇すると言われていますが、太陽光には限りはありません。

クリーンエネルギー CO₂ゼロ

エネルギー源は太陽光。地球温暖化の原因となる二酸化炭素を発電運転にまったく排出しません。

「太陽光発電のメリット」を最大化、最適化するコムシスグループのトータルソリューション

コムシスグループが導入する最適な太陽光システム

● 最適なシステム構築で最大効率を実現

曇天などの日射量が少ない時でも高い変換効率を発揮し、大規模メガソーラーに最適な直流 1000V 対応のパワーコンディショナーを採用。また、モジュールにも主成分に銅(Copper)、インジウム(Indium)、セレン(Selenium)を使用しているソーラーフロンティア社製 CIS 太陽電池モジュールを採用しました。このモジュールは従来の結晶シリコン系太陽電池に比べて、高温時の出力ロスが少なく、部分的な影の影響も少ないと太陽光に当たると出力が上がるという性質を持っており雪国での発電に適しています。



● 厳しい自然環境への挑戦と美しい自然環境との調和

架台は工場跡地に適したコンクリート基礎の上に据置架台としました。同時に積雪など、上からの荷重を平均的に地面に伝えられる設計を施し、頑健な架台で冬期の厳しい環境下での耐久性の向上を図り、安定した発電量の維持・確保に努めました。また安曇野市の環境条例に基づき、発電所の周囲に樹木を配置し緑化を行い、北アルプスの山並みや田園風景などとの調和、良好な景観の維持・保全にも努めました。



コムシスグループのトータルサポート

太陽光発電システム導入の流れ

企画提案

ご要望確認／基本構想作成
現地調査／発電容量、設置方法の提案
発電量シミュレーション

基本・詳細設計

構造検討／装置、工法選定
雷害対策／見える化

施工

施工／工程管理
安全品質管理／試験調整

保守

遠隔監視／保守／メンテナンス

コムシスグループがトータルサポート すべての工程で最適な機器を選定します



サン・ファクトリーみさと 安曇野

太陽電池 種類：多結晶シリコン
最大電力：0.17kW(170W)

設置枚数：10,640 枚

ユニット定格容量：750kW

変換効率：98%

設置台数：2 台

最大出力：1,500kW

モジュール容量：1,808.8kW

推定発電電力量(年間)：約 210 万 kWh

CO₂ 排出削減量(年間)：約 1,000 t CO₂

敷地面積：約 24,000 m²

所在地：長野県安曇野市三郷温